

ER 型サッシレス排気実験台が 「2021 年度グッドデザイン賞」を受賞

三進金属工業株式会社の ER 型サッシレス排気実験台が、このたび 2021 年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。ER 型サッシレス排気実験台は使いやすさと安全性を追求し、研究者の働き方を向上させる機器が実現されたとして高く評価されました。当社では今回の受賞を契機に ER 型サッシレス排気実験台の販売拡大を図るとともに、ものづくりにおけるデザインの活用を積極的に推進し、ブランドイメージの向上に務めてまいります（以上趣旨）。

- 製品名称：ER 型サッシレス排気実験台
- 製品概要：本製品は化学実験等で発生する有害な気体や蒸気を封じ込める局所排気機能付き実験台です。
前面サッシをなくすことで研究の作業性を大幅に高めた製品です。また、コアンダ効果を応用することで内部気流を安定させ効率的に気体の封じ込めを行うことができる、これまでにない実験台です。



**GOOD DESIGN AWARD
2021年度受賞**



- デザイナー：三進金属工業株式会社 林 克美
- デザイナーからのコメント

前面サッシは安全を担保するためには必要不可欠なものです。研究者にとってはわずらわしいという意見が圧倒的に多く、なんとかサッシがなくても安全な構造が実現できないかという思いから開発をスタートさせました。庫内上部の吹き出し口に独自のガイド機構（特許を取得）を採用し循環気流を制御することが可能となり、庫内空気を漏洩させない構造を実現することが出来ました。

前面サッシがないために作業性が向上しただけではなく、開放的で高い視認性を確保することができ、今までにない実験台となっています。

- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

研究者にとってドラフトの前面ガラスは常識だったが、このドラフトは前面のガラスが無い、開放的な実験ができる点が画期的だ。気体の漏洩に対してはガラスの代替となる気流の制御が必須となるが、動画で見る限り漏洩は一切確認されず、流体制御がうまく設計されている。研究者の働き方を向上させる機器が実現されたとして高く評価された。

グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>

